

優秀選手表彰式
西銘経済産業副大臣御祝辞
(平成29年2月15日)

本日、彬子女王殿下の御臨席の下、平成29年優秀選手表彰式が盛大に開催されましたことを心よりお慶び申し上げます。

まず、ただ今表彰された選手の皆様にお祝い申し上げます。最優秀選手の新田祐大選手は、高松宮記念杯及び競輪祭と、GIで2勝されました。また、ガールズ最優秀選手の石井寛子選手は、女子最高峰のガールズグランプリを5回目の挑戦で悲願の優勝を果たし、年間獲得賞金も1位となるなど、いずれも年間を通じて素晴らしい成績を残されました。

その他の表彰を含め表彰選手の皆様は、アスリートとしての誇りを胸に、心身の限界まで鍛え抜く日々を積み重ね、本日を迎えました。改めて敬意を表したいと存じます。

競輪という競技が、スポーツとして、エンターテイメントとして、更に魅力が高まるためには、一握りの選手の努力だけでは足りません。選手全体の力が上がり、ハイレベルの選手同士の駆け引きや研ぎ澄まされるような終盤の勝負が繰り返され、お客様を魅了していくことが不可欠です。

今後とも表彰選手の皆様同士の切磋琢磨はもちろんのこと、他の選手達の模範となって、競輪の魅力を高めていかれることをお願いしたいと思います。

もちろん、競輪事業の魅力の向上や今後の発展は、選手の皆様のみでできるものではありません。例えば、お客様の高齢化、あるいは施設の老朽化といった問題などは、競輪に携わる関係団体、自治体、民間事業者などの皆様が一丸となって連携して取り組まねばならないものであります。

是非とも、関係者の皆様におかれましては、本日表彰された選手の皆様の活躍に報いる意味でも、お客様の満足度向上や新規のお客様獲得のための施策など、競輪事業の一層の発展に向けて、一致団結して現状打開に向けた改革に取り組んでいただきたいと思います。

再来年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。日本生まれのオリンピック競技である KEIRIN の魅力を世界に発信し、弾みをつける絶好の機会です。KEIRIN をはじめとする自転車競技でメダリストを輩出し、国内の競輪事業の発展につながっていくことを強く期待しています。

経済産業省としても、競輪関係者の皆様が一丸となってお客様に向き合った競輪運営を行っていただけるよう、精一杯支援してまいります。

結びに、改めて表彰された選手の皆様にお祝い申し上げるとともに、本日ここにお集まりの皆様のますますの御健勝と競輪事業の発展を祈念致しまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。